

## 「女子力UP!! プレゼン・クリスマス会・大阪支部」

大阪支部のクリスマス会は、12月10日ウェスティンホテル大阪で開催され、350名近くの参加者で盛会となりました。宮本支部長からは『NHK大河ドラマ「八重の桜」では、「襄」「八重」さんの事をよく知っていただき、理解を深め、同志社の価値を高める1年通しての良い機会であり、「福島」も「同志社」も元気になればよいと思う。また、ノーベル賞を受賞した山中伸弥先生の片腕、共に研究した高橋和利さんは同志社工学部卒業。「彼がいなかったらこんなに早く受賞ができなかった」と先生ご自身が言っておられます。今後応用面で、困っておられる医学、治療面でさらなる貢献を頂きノーベル賞を取って頂きたいものです。』とのご挨拶がありました。

同志社大学キリスト教文化センター 越川弘英副所長の祈祷、大谷総長のご挨拶の後、井上校友会会長にご挨拶いただき、恒例の奨学金募金を贈呈させていただきました。第二部はKBS京都放送の竹内アナウンサーの司会で、NHKドラマ八重の桜にちなみ「女子力UP」をテーマにタレントの遙洋子さん、西村麻子MBSアナウンサーなど3名がプレゼンテーションとトークショーを繰り広げました。

パーティーの冒頭に「八重の桜」の綾瀬はるかさんからのビデオクリップが流され、皆一同、驚き喜びました。パーティーでは八田理事長・学長にご挨拶いただき、新校舎建設募金を贈呈させていただきました。長谷川副支部長の乾杯で楽しい懇親会が開催され、恒例のじゃんけんぽん大会では服部副支部長から手渡されるラグジュアリーな宿泊券や空気清浄機などを手にして喜ぶ会員の姿が印象的でした。最近では若い世代や女性の出席者が増加傾向にあり、世代を超えた同志社人の交流の場として輪が広がることを期待したいものです。